

一步先の**上尾市へ。** 皆さまと共に。

仕組みを変え、暮らしを前に進めた**4年間。**

小池ゆうや**4年間**の実績レポート

～市民目線で、暮らしやすく、将来に希望の持てる上尾へ～

あなたの暮らしに、“**変化**”を。

市民の声に寄り添い、未来につながるまちづくりを進めてきました。

討議資料



公式 HP

4年間で実現した主な取り組み

実現・推進項目 **50+**

全分野網羅 **11** 領域

市政改革
— 制度・仕組み重視

皆さまとともに
実現した成果です

01 広報広聴・定住促進 情報が届く市役所へ

- 市広報におけるチャットbotの実証実験が稼働
- LINE公式アカウントの有効活用
- 市民を巻き込んだ広報戦略の設計が前進
- アッピーイラスト使用許諾ルールを設置
- 市HPのリニューアルが前進
- 市外でのシティセールス実施
- 地域創生総合戦略に関係人口施策を追加
- 通話録音導入による広聴機能の強化

02 行政経営 持続可能な市政運営へ

- ふるさと納税の継続黒字化(赤字の解消)
- 財政規律ガイドラインの見直し
- 財政中期見通し作成時期の最適化(3月→9月へ)
- YouTubeによる財源確保策の実行
- 採用早期化と採用回数拡大により職員の採用施策が前進

03 防災減災 災害に強いまちへ

- 災害時のICT機器活用(ドローン等)
- 内水ハザードマップの策定と全戸配布
- 公共施設の多機能化による防災機能を向上

04 市民生活 暮らしの課題を解決

- スマートフォン通知による市役所窓口の待ち時間可視化
- 定住促進に向けた空家リフォーム補助創設
- 空家等活用促進区域の活用
- 空家等管理活用支援法人の活用
- 空家問題の所管替え(都市整備部)へ空家を「管理」から「活用」へ方針転換が実現
- 音波を活用したムクドリ対策の強化
- 地域協議会、啓蒙機会の創出(イベント化)
- 飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助制度の見直し
- 飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助予算の増額
- 特殊許容予防施設強化(警察作成チラシの自治会配布)
- 経路検索アプリへのバスルートの表示
- 総合計画への新たな交通施策の追記反映

05 子育て 子育てしやすい環境づくり

- 土曜保育の円滑利用のための事業者間連携を促進
- 東町への民間保育園の誘致
- 英語体験の事業化

06 教育 学びの環境をアップデート

- ICT支援員複数年契約化によるサポート機能強化
- 公共施設駅前集約によるにぎわい創出
- センター化移行に伴う既存食品納入業者の保護
- 学校施設更新計画における上尾小体育館の早期建て替え
- 図書館を含む施設の駅前立地と多機能化(仮本館駅前設置)

07 都市整備 安全で快適なまちへ

- 上尾駅放置バイクの撤去
- 上尾小前押し信号の改善
- 東町1丁目カーブミラー設置
- 緑丘地下横断付近の狭い歩道の解消
- 第二産業道路沿線の草木荒れ解消
- 愛宕2丁目道路危険箇所の解消
- 愛宕1・2丁目 歩行者スペースの確保
- 日の出地区道路危険箇所の解消
- 日の出3丁目通学路の安全対策
- アッピー通りの道路構造変更
- アッピー通り商店街街路等の維持調整
- 上尾小周辺歩道の危険箇所の解消
- 柴町ごみ集積場の改良
- 柴町私道寄付支援
- 原市新道改良工事の実施
- 仲町2丁目、愛宕2丁目五差路の安全対策
- 愛宕歩道橋周辺の安全対策
- 上尾幼稚園前道路の陥没改修
- 立地最適化計画の策定(都市マス改訂時)
- 上尾駅冷却ミスト設置と改善、北上尾駅やその他の滞留場所への横展開

10 伝統文化 地域の誇りを守る

- 山車改修補助の執行
- 神輿・山車の保全と活用促進

11 議会改革 見える議会へ

- 議会だよりの実態アンケートの実施とリニューアル
- 議会だよりと議会HP連動(二次元コードを活用した紙面構成)
- 外部団体との意見交換会の仕組みづくり
- 会議録へのAI活用による議会eBPMと議会の見える化推進
- 会派要望の進捗をトラッキングできる仕組みを実装
- 会派報の定期配布の実施

08 健康福祉 安心して暮らせる社会へ

- ICTデバイスを活用した高齢者見守り強化(二次元コードシール活用)
- 居住サポート住宅設置促進

09 産業・経済 地域経済を活性化

- 起業支援補助の創設
- 文化センターホワイエのコンベンション機能強化
- 駅前「にぎわい再生」に向けたARを活用した回遊性向上の実証実験
- 事業所の脱炭素に向けた取り組みへの支援(補助メニュー化)
- ものづくり産業への支援強化(ものづくりのまちとしての認知度向上)
- 第二期産業振興ビジョンでの交流人口増加の方針を追加
- 国予算を活用した事業所の設備投資を支援する補助メニューの創設
- 事業所の販路拡大を支援する施策の導入

1 デジタル×広報改革 情報が届き、つながる市役所へ

- 情報発信の強化・簡単に
- 手続きのデジタル化推進
- 市民参加型の広報戦略
- シティセールスの強化

2 行政経営・財政改革 持続可能な自治体経営へ

- ふるさと納税の黒字化
- 財政規律の見直し
- 中長期の財政見通し最適化
- 新たな財源確保に挑戦

3 防災・危機管理の強化 災害に強く、安心のまちへ

- ハザードマップの充実
- ICTを活用した防災力強化
- 公共施設の防災機能向上

4 市民生活の質向上 日常の「困った」を解決

- 窓口の待ち時間可視化
- 空き家・猫・鳥獣対策の推進
- 詐欺予防・交通利便性向上
- 生活環境の改善

5 子育て・教育の充実 子どもの未来を応援

- 保育環境の充実・連携強化
- 民間保育園の誘致
- 英語体験など教育の推進
- ICT環境の整備・学校施設更新

6 都市インフラの改善 安全で快適なまちづくり

- 道路・歩道の安全対策
- 通学路の安全確保
- 生活道路の整備・維持管理
- 立地適正化計画の策定

7 産業・経済の活性化 地域経済の成長を後押し

- 起業・設備投資を支援
- 脱炭素・ものづくり支援
- にぎわい創出・回遊性向上
- 販路拡大・交流人口の増加

8 健康・福祉の向上 誰もが安心して暮らせるまちへ

- 高齢者見守りの強化(二次元コードシール活用)
- にぎわいの地域づくり
- 福祉施策の充実

9 議会改革・ガバナンス強化 見える議会へ、開かれた政治へ

- 議会だよりの刷新・HP連動
- AI活用で議会を見える化
- 要望の進捗をトラッキング
- 市民との対話の場づくり

変えた“いま”、つくる“未来”。

これからも、全力で取り組み続けます！

実績の詳細は裏面へ



小池ゆうや 後援会事務所

〒362-0035 埼玉県上尾市仲町 1-10-3
TEL. 048-671-7789 FAX. 048-672-8579
yuyakoik@gmail.com

小池ゆうや後援会では、
入会いただける方を募集しています。

上尾市議会内での役割と実績

見える議会へ。動く議会へ。
市民の声をカタチに、未来につなぐ上尾へ！

議会内での動き

- 令和4年～**
 - 総務常任委員会
 - 議会報編集委員会
- 令和6年～**
 - 議会報編集委員会 委員長
 - 文教経済常任委員会 副委員長
 - 議会改革特別委員会
 - 上尾市議会として初！議会だより実態アンケートを実施。議会だより全面リニューアルの足掛かりへ。
 - 文教経済常任委員会として、政策提言書を提出。
- 令和8年～**
 - 総務常任委員会 委員長
 - 議会運営委員会
 - 議会改革特別委員会
 - 議会報編集委員会
 - 議会の見える化推進と議員の政策立案力向上に向けAIを活用。地方議会初の会議録へのAI実装を目指す。

所属した附属機関

- 令和4年～**
 - 上尾市空家等対策協議会
 - 上尾市国民健康保険運営協議会
- 令和6年～**
 - 上尾市空家等対策協議会
 - 上尾市総合計画審議会
 - 上尾市地方創生総合戦略審議会
 - 上尾市立小・中学校通学区審議会
- 令和8年～**
 - 上尾市空家等対策協議会
 - 上尾市都市計画審議会
 - 上尾市鉄道輸送力増進推進協議会

その他 令和4年～ 上尾市議会動物と共生する社会を推進する議員連盟

会派内での動き

会派を代表して
新年度予算に対する
総括質疑を実施
(R4/R6)

あげお志誠ネットワーク
政策大綱を策定。
政策進捗を可視化できる
仕組みを導入

あげお志誠ネットワーク
会派レポートを
定期発行

小池ゆうやの姿勢

対話
市民の皆さまの声を丁寧に聴き、
政策に活かします。

改革
議会の見える化と効率化を進め、
信頼される議会へ。

挑戦
新しい技術や仕組みを積極的に取り入れ、
未来志向のまちづくりを推進します。

対話を力に、行動で応える。
上尾の未来を、みなさんとともに。

データ×AI×公開で、上尾市の未来をもっと良く！

上尾市議会から、市民に開かれた議会へ

上尾市議会
小池ゆうやの
提案

議会改革の取組み レポート

EBPM × AIによる政策立案力の向上と、議会の見える化を進めます！

なぜ、今 議会改革が必要なのか？

人口減少・少子高齢化、物価高騰、災害への備えなど、上尾市が直面する課題は複雑化しています。限られた財源の中で、より効果的な施策を選択し、市民の暮らしをより良くしていくために、議会の役割がますます重要になっています。

「なんとなく」ではなく、**データ**に基づき、**根拠のある政策**を提案・提言していきます。

小池ゆうやが進める 2つの柱

1 EBPM × AIで政策立案力の向上

AIを活用して議会で議論されている膨大なデータ(予算・決算、事業評価、市民の声、統計データなど)を可視化・分析し、課題を的確に把握。根拠に基づいた政策提案を行い、効果検証までつなげます。

2 議会の見える化

議会の情報や活動を分かりやすく公開し、市民に開かれた、信頼される議会を目指します。

具体的な取組み

1 EBPM × AIで政策立案力の向上

AIを活用し、議会の膨大なデータを可視化・分析します！

データ収集・統合

予算・決算、事業評価、委員会記録、市民意見、統計データなどを一元的に収集・統合

AIによる可視化・分析

AIが膨大なデータを分析・可視化し、課題や傾向、相関関係を明確化

根拠ある政策立案

分析結果に基づき、効果的・効率的な政策を立案・提案

効果検証・改善

施策の効果をデータで検証し、改善につなげるPDCAサイクルを確立

期待される効果

- 客観的なデータで課題を正確に把握し、的確な政策判断ができる
- 限られた財源の中で、効果の高い施策を選択できる
- 政策の効果を継続的に検証し、改善につなげることができる

2 議会の見える化

市民に開かれた、わかりやすい議会へ！

情報発信の充実

議会の審議内容や議員の活動を、ホームページやSNS等で積極的に発信します。

市民との対話促進

意見交換会やアンケートなどを通じて、市民の声を議会活動に反映します。

議会運営の透明性向上

議会のルールや議事の進め方などを分かりやすく公開し、透明性を高めます。

期待される効果

- 市民が議会を身近に感じ、関心が高まる
- 議会への信頼が深まり、参加が進む
- 市民とともに、より良い上尾市をつくることできる

今後の進め方(ロードマップ)

短期(～1年)

- データ収集・分析体制の整備
- AI・可視化ツールの導入検討
- 先進事例の調査・研究
- 議会情報の発信強化

中期(1～2年)

- AIによるデータ分析・可視化の本格運用
- 根拠に基づく政策提案の実践
- 市民との対話機会の拡充
- 議会運営の見直し

長期(3年～)

- 政策効果の検証・改善の定着
- 議会の透明性・信頼性の向上
- 持続可能な議会改革の実現

市民とともに、**未来の上尾市**をつくります！

実装できれば全国の地方議会でも先進事例に。
「データ駆動型」の地方議会モデルを、上尾から発信します！